J-クレジット化に関する意向確認書

年	月 日
福島市長	
(申請 者)	
所 在 地	
担当者氏名	
担当者電話番号	
担当者 E-mail	
私は、福島市が株式会社東邦銀行及び株式会社バイウィルと連携して実施する省 エネ設備(LED 照明)への更新によるJ-クレジットの創出事業(きらきラボ) について、取組の趣旨・目的に賛同し、以下の事項に同意します。 ⇒右記にチェック☑し、下記「確認事項」をご確認の上、全てにチェック☑してください。	
確認事項	
「きらきラボ」入会規約に同意します。	
J-クレジット制度における各種申請に際し、申請書等に記載された情報を株式 会社バイウィルが使用することに同意します。	
J - クレジット制度における各種申請に際し、申請書等に記載された以外の情報 について、株式会社バイウィルが必要とする場合は提供することに同意します。	
LED 照明設備を導入することによる電力消費量の削減分についての環境価値(温室効果ガス排出量の削減効果=J-クレジット)を福島市及び株式会社バイウィルへ譲渡すること、その結果として「LED 照明設備を導入することで温室効果ガス排出量を削減」したことを主張できなくなることに同意します。	
「きらきラボ」に登録する照明設備は、他の類似制度及びJ-クレジット制度の 他のプロジェクトのいずれにおいても登録していません。	
環境社会配慮を行い持続可能性を確保するため遵守しなければならない法令(地球温暖化対策推進法、エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換に関する法律、環境基本法、その他関連法令)を遵守しています。	

(裏面に続く)

様式第3号(第6条関係)

日本経済団体連合会におけるカーボンニュートラル行動計画の参加については	
以下の通りです。	
□ 参加しています □ 参加していません	
地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく算定・報告・公表制度における	
□ 特定排出者に該当します □ 特定排出者に該当しません	
特定排出者に該当する場合、福島市及び株式会社バイウィルへ譲渡した環境価	
値(J-クレジット)に相当する排出量を、当該年度の調整後排出量の計算にお	
いて加算することに同意します。	
特定排出者コード(9 ケタの値):	
エネルギーの使用の合理化に関する法律に基づく定期報告における	
□ 対象者に該当します(□一種 □二種)	
□ 対象者に該当しません	
対象者に該当する場合:	
省エネ法特定事業者番号又は特定連鎖化事業者番号(7 ケタの値):	
省エネ法指定工場番号 (7 ケタの値):	